

平成22年度 低公害車普及促進等対策

予算額: 1,040百万円

地球温暖化対策、大都市地域等における大気汚染対策等の観点から、トラック・バス・タクシー事業者を中心に、CNGトラック・バス、ハイブリッドトラック・バス・タクシー、電気自動車の導入に対する支援を行うことにより、環境対応車の普及を促進し、地球温暖化対策、大気環境等の改善等を図る。



補助対象(※1)		補助率
新車の導入		車両本体価格の1/4 又は 通常車両価格との差額の1/2
CNGトラック・バス		
ハイブリッドトラック・バス(※2)		
電気自動車		
ハイブリッドタクシー		
使用過程車のCNG車への改造		改造費の1/3

CNG(圧縮天然ガス)トラック・バス

- PMは排出せず、NOxは5割以上低減
- CNGスタンドが必要



ハイブリッドトラック・バス・タクシー

- 内燃機関とモーターの2つの動力源を持つ
- 新たなインフラ整備の必要がない



電気自動車

- NOx・PM, CO2排出ゼロ



(※1)最低台数要件 原則 バス:2台 トラック:3台
(※2)新長期基準よりNOx10%・PM50%低減した車両

<参考> 環境対応車購入補助 (予算の範囲内で9月まで実施)

平成21年度第2次補正予算: 305億円

<乗用車> (登録車・軽)

要件		登録車	軽自動車
①経年車の廃車を伴う新車購入補助 (車齢13年超車から2010年度燃費基準達成車へ)		25万円	12.5万円
②経年車の廃車を伴わない新車購入補助 (排気ガス性能4☆かつ 2010年度燃費基準+15%以上)		10万円	5万円

<重量車> (トラック・バス等)

要件	小型 (3.5tクラス)	中型 (8tクラス)	大型 (12tクラス)
①経年車の廃車を伴う新車購入補助 (車齢13年超車から新長期規制適合車へ)	40万円	80万円	180万円
②経年車の廃車を伴わない新車購入補助 (2015年度燃費基準達成かつ重量車☆)	20万円	40万円	90万円